

ADC300・400・500HP3

物干金物 (サンステップアーム・ポール式)

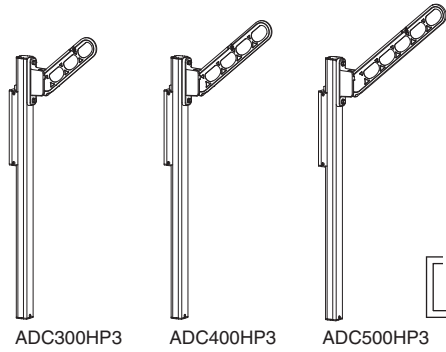
取扱説明書

このたびは、物干金物(サンステップアーム・ポール式)をご購入いただきありがとうございました。
正しくお取扱いいただくため、ご使用前にこの説明書をよくお読みください。
またご使用になる方がいつでもご覧になれるように必ず保管してください。

製品規格

■ 材質：本体：アルミダイカスト(ADC12) 化成皮膜処理 静電焼付塗装仕上
プレート・ストッパープラグ：ポリアセタール樹脂(グレー)
ポール：アルミ型材(A6063S) アルマイト処理

製品形状



ADC300HP3

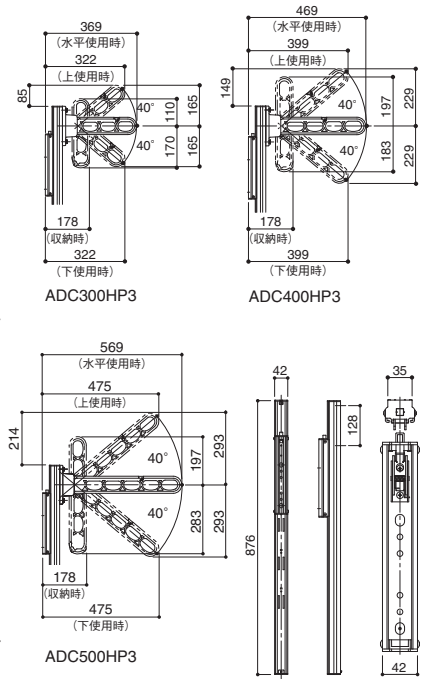
ADC400HP3

ADC500HP3

安全荷重
30kgf

製品概要

- ポールの高さを5段階(123mmずつ)調節できます。
- 高さ調節：支持金物に付いているボタンを押して行います。
- アームの角度を4段階(収納時含む)に調節できます。
- アームを垂直にすると場所をとらずに収納できます。



(ポール詳細図) (支持金物詳細図)

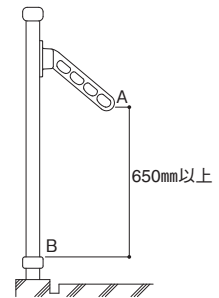
⚠ 注意

⚠ 注意 この表示は取扱いを誤ると『障害』または『物的障害』を負う可能性が想定される内容です。

⊘ この表示は行為の『禁止』を示します。

❗ この表示は行為の『強制』を示します。

- ⊘ 無理な操作や改造は行わないでください。
- ⊘ 物干以外の用途には使用しないでください。
- ⊘ 物干金物・物干竿にぶら下がらないでください。
ぶら下がったり手や足を掛けたりすると、製品・竿の破損・変形・落下により思わぬケガをするおそれがありますので絶対におやめください。特にお子様には十分注意してください。
- ⊘ ロープを掛けて使用しないでください。
ロープを掛けて使用すると、物干金物に横方向の荷重が掛かり、故障や破損の原因になります。また、ポールの高さ調節操作が正常に出来なくなるおそれがあります。
- ⊘ 洗濯物以外は掛けないでください。
布団や毛布などの重量物を掛けると故障や破損の原因になりますので絶対におやめください。
- ❗ 操作時は、指詰め・指はさみなどに注意してください。
- ❗ 物干竿脱落防止のため、市販の『竿止め』をご使用ください。
接触や強風による物干竿の脱落を防止する場合は、市販の『竿止め』をご使用ください。
物干竿を物干金物本体にロープ・針金などで固定すると、故障や破損の原因になりますので絶対におやめください。
- ❗ ポールの高さ調節をする際は、必ず物干竿を取外してから行ってください。
物干竿をセットしたまま高さ調節操作を行うと、物干竿の落下などにより思わぬケガをするおそれがありますので絶対におやめください。
- ❗ 手すりからの墜落防止のため、物干の足のかかる部分A(物干下向き40°時における竿掛け穴の最下部)が足のかかる部分Bより650mm以上になるように施工してください。(右図参照)
- ❗ 製品のがたつき・ぐらつきを定期的に確認してください。
ボルトなどのゆるみがあった場合は、直ちに締めなおしてください。
- ❗ 定期的にお手入れをしてください。
製品を安全かつ有効にご使用いただくために定期的にお手入れを行ってください。
汚れたまま放置されますと、錆びが発生するおそれがあります。
- ❗ お手入れの際は、手袋を着用してください。
角部でケガをする事がありますので、決して素手では行わず手袋を着用してください。



— 操作方法・お手入れ方法は裏面をご覧ください —

お手入方法

製品のお手入れ

- 乾いた柔らかい布で拭いてください。
- 汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤を布に含ませて拭いてください。洗剤使用後は、洗剤が残らないよう必ず水拭きしてください。その後、カラ拭きして水分を完全に取ってください。
- ⊗ 製品をお手入れする際は、化学薬品（シンナー・ベンジン・アルコールなど）やクレンザー・タワシなどは使用しないでください。キズ・変色・塗装のはがれ・腐食などの原因になります。

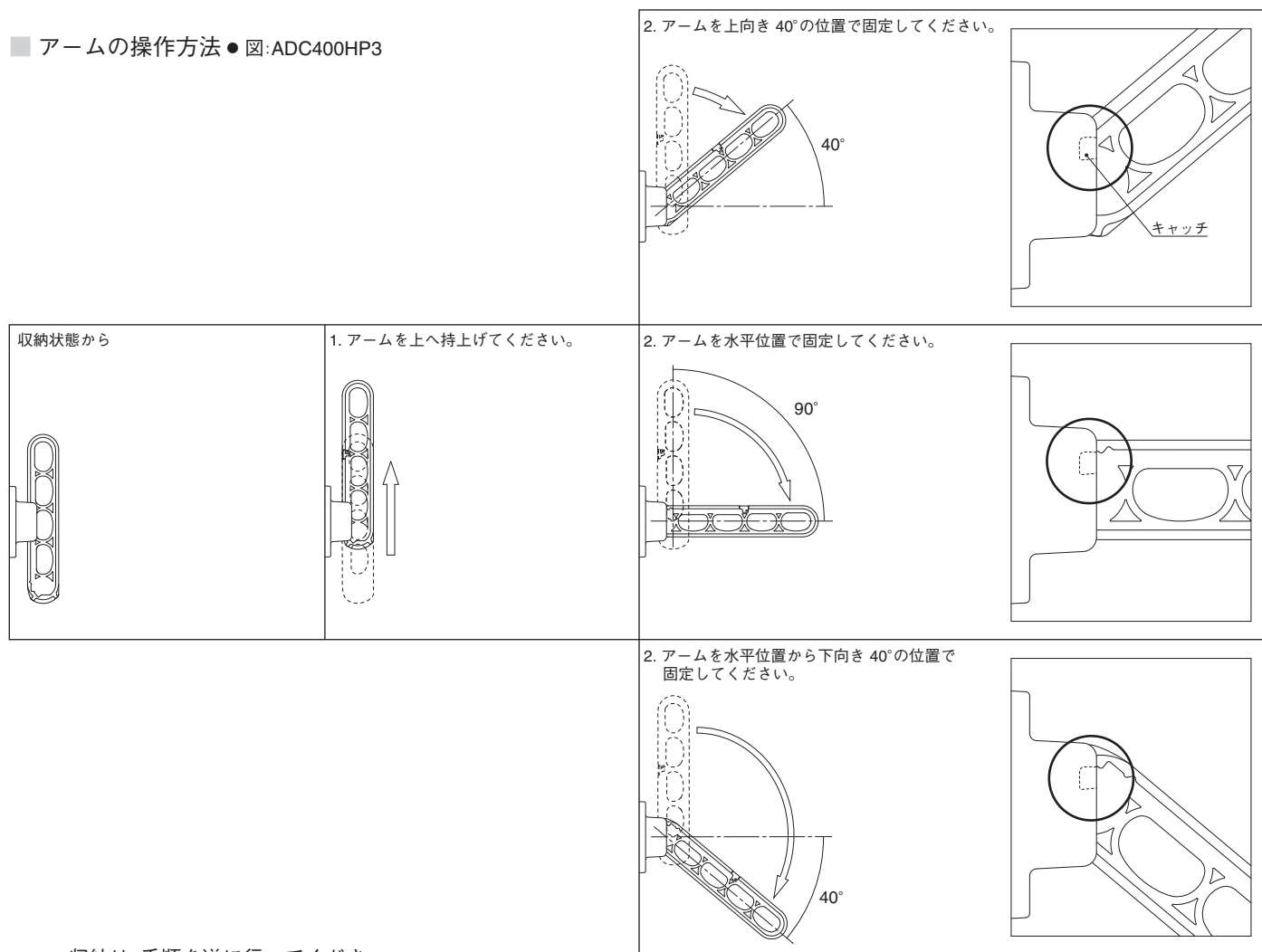
操作方法

⚠ 次の事項を必ずお守りください。

- お子様には操作させないでください。
- 操作時は、指詰め・指はさみなどに注意してください。
- 角度調節と固定が不十分ですとアームが落下するので注意してください。
- 物干竿をセットしたまま操作しないでください。
- 使用しない時は収納してください。

アームは、水平・上向き 40°・下向き 40°の位置で使用します。ご使用にならない場合は、縦向きに収納できます。操作方法は下図をご参照ください。

アームの操作方法 ● 図:ADC400HP3

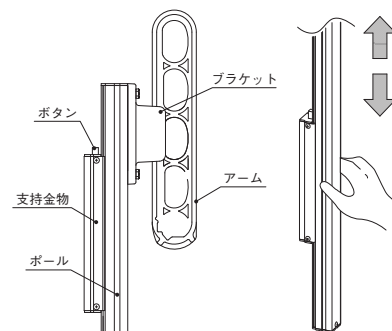


- 収納は、手順を逆に行ってください。

ボールの操作方法

ボールの高さを5段階(123mmずつ)調節できます。操作方は右図をご参照ください。

- ボールの上げ方
ボールを持ち、そのまま上に引上げてください。
固定位置になるとカチッと音がし、ロックが掛かります。
- ボールの下げ方
ボールを少し持上げ、ボタンを押すとロックが外れます。
ロックを外した状態で、ボールを持ったまま下にゆっくり下げてください。
高さ調節後、ボールを軽く上下に動かしてロックが掛かっていることを確認してください。



⚠ 注意

ボタンを押したままではロックが掛かりません。
ボタンを押したままボールから手を離すと、ボールが落下し、
破損・ケガをするおそれがありますので注意してください。